



2020. 9. 14

第6回「地方創生全体会議」を開催

静岡銀行（頭取 柴田 久）では、地方創生の取り組みの一環として標記会議を開催しますので、その概要をご案内します。

1. 会議名 第6回 地方創生全体会議

※新型コロナウイルス感染防止のため、静岡銀行の「全店テレビ会議システム」に加えて「オンライン配信（YouTube）」を実施することで会場を分散させ、参加者の密集、密接を回避します。

2. 開催概要

(1) 日 時／9月29日（火） 15時～17時

(2) 会 場／静岡銀行本部（静岡市清水区草薙北2-1）、国内全営業店（173店舗）

(3) 出席予定者（約500名を予定）

○静岡銀行／役職員約300名（全役員、全支店長が参加します）

○地方公共団体職員／静岡県内の県、市町 各2名程度

○関連団体等／金融庁、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局、東海財務局、

日本銀行静岡支店、全国地方銀行協会、商工会議所、商工会、

静岡県産業振興財団、静岡県内大学ほか 「産・官・学・金・労・言・土」の関係団体

(4) 次 第

○開会挨拶（頭取 柴田 久）

○講演1／「イノベーターの超絶まちづくり～縄文型ビジネスで突き抜ける～」

〈講師〉 BBT 大学経営学部グローバル経営学科 学科長・教授 谷中修吾 氏

～地域に0から1の価値を生み出す「地方創生イノベーター」の実践事例に基づいて、彼らが実践している「直感的／協調的／フリーダム／感謝オリエンテッド」という縄文型ビジネスについてお話しいたします。

○講演2／「With コロナにおける観光産業の変容と対応（仮説）について」

〈講師〉 株式会社地域経済活性化支援機構 執行役員マネージング・ディレクター 大田原博亮 氏

～「密」を避ける新しい観光や観光産業の方向性について解説いたします。

○講演3／「サステナブルな真のスマートシティに向けて

－裾野市の進める「スズノ・デジタル・クリエイティブ・シティ構想」の実現－

〈講師〉 裾野市長 高村謙二 氏

～「スズノ・デジタル・クリエイティブ・シティ構想(SDCC 構想)」を今年の3月に策定。デジタルとクリエイティブの2つのキーワードによって新たな価値の創出を目指すまちづくりについてお話しいたします。

○閉会挨拶（執行役員地方創生部長 若林紀伸）